

# 泉溺娘

## の 真実2



18  
禁



誰よりも早く起き  
道場を掃除するのが  
俺の日課だ。

それは天道家に厄介になって  
いるせめてもの恩返しのため  
でもあるのだが。

## 娘溺泉の真実 2

なにより朝一に体を動かす  
のは気持ちがいい！

そしてもう一つ  
のお楽しみ！

運動で流す汗の匂いが  
好きなのだ。

居候の朝は早い。





「娘溺泉」  
そこで溺れた者は水を被ると  
女の体に変化する呪いをかけ  
られる：  
と言う泉で溺れた俺。

呪いを受けた当初は体の変化  
に戸惑い悩んだりもしたが、  
呪いの恐怖よりも女体への  
好奇心の方が勝って  
自分でいろいろ弄くり廻した  
ものだ

今ではすっかり女体の  
扱いにも慣れてこの姿  
でいることにも違和感  
を感じなくなった。



男の固いゴツゴツした  
体に比べて丸みを帯び  
柔らかい女の体は  
触るだけで気持ち  
が  
好いし楽しいのだ。

胸の量感と触り  
心地の良さは  
自分の体で在り  
ながら興奮して  
しまう。

硬く勃起した乳首を  
指で挟み抓り上げ  
コリコリと心地好い  
感触を楽しむ

こうして人目を忍んで  
女体の神秘を探るのが  
日課になってしまっ  
この体に嵌ってしまっ  
ている。

そして俺はとんでも  
ない事を知ってしま  
ったのだ。

それは

んっ、  
ああっ！







チンホミたく  
振って終わりたく  
訳にはいかないん  
だよな

もつとも構造上  
後始末をしないと  
いけないのが面倒  
なんだけど：

まあこれはこれで  
良いんだけどな

手の平で柔らかい土手を包ん  
で揉みほぐす心地良さ、  
肉贅を指で摘み擦り洗う感触  
は何とも言えない気持ち良さ  
がある。



いけねえ垂れて来ちまった  
洗っていたはずなのに  
膣内ヌルヌルだよ。

はあ：

はあ：

褌がぐちゃぐちゃ  
して洗いづらいから  
しついつい弄り過ぎて  
しまふとすぐコレだ。

ぐちゃぐちゃ

男の体より敏感に出来て  
いるからこんなことでも  
意に反して感じてしまう  
のは困るんだよな。

女の体の  
最大の弱点だな。

アキユ

アキヤ

ちゅ..

一発扱かねえと  
収まんないなこりや。

あくあつ：  
止まんねえよ、  
膣内ドロドロだよ。

ちゅく

ちゅく



皮を剥いて女チンポを指の腹で擦ると：

あう！

ちよつと触るだけで電気が走る様な刺激が頭を突き抜ける

そのまま擦り続けると腰がじんわりと熱くなくなって足に力が入らなくなってくる

くちゅ くちゅ

ヌルヌルした体液がじゅくじゅくイヤラしい音を発して膣穴から溢れ出る度に頭の奥がホーッとじてしまう男とは違う感覚

手の動きが止められねえ！

女の体って何で気持ちいいんだ！



はあ：

はあ：  
あっ！

どこを触っても敏感に感じて  
しまうのは正常なのか？  
乳首を弄るだけでこんな  
気持ち良くなるなんて俺の  
体が変わるんじゃないのか？

硬く腫れ上がった  
乳首がむず痒くて  
仕方がない：  
何か詰まってる  
物を絞り出したい  
様な気分になる。

誰かに思い切り  
吸って貰いたい  
気分になるのか？  
気のせいかな？

















突き当りに感じる  
これが子宮なのか？

嗚呼：  
体の奥をゴリゴリ  
突き上げられる  
この感じ  
堪んねえ！

ズッ  
ズッ  
ズッ

触れる度に何だか  
ムズムズじやがる  
こんな感覚初めてだ。

おかげで  
女の体でするの  
癖になっちゃった  
ねえか...



ズッ  
ズッ  
ズッ

こんなの  
止めたくても  
止められねえ！

内臓を掻き回されるのが  
こんなに気持ちイイなんて  
知っちゃったら  
チンポ扱っただけのオナニー  
なんてやってられねえ！

ちよつと待て、  
まだ早いつて！  
もう少し待って...

アア  
アア





カ  
ラ  
ッ!

一番深い場所に  
辿り着けない!

何時も良い処まで  
来るのに...

またこれだ!

男の体ではイケない  
性の深淵に手が掛かったのに



まともにイケたこと  
が無い!

もう少しで大きな波  
が来る処だったのに...



ちゃ...

結局コイツに頼る  
しかないのかよ!



これじゃ生殺しじゃ  
ねえか!

イクにイケない  
この切なさを  
なんとしてくれ!



ズルル

湯量を調整すれば  
任意の部位だけを元  
に戻すことが出来ると  
気付いた俺の最終手段

女の敏感な体を愛撫しながら  
チンポを扱く併せ技

んっく…  
んんっ…

感度が違う刺激が互いに  
作用しあって強烈な快感が  
体を走るのだ！

あ？

ふっ！んんっ！  
んア！

アツ…  
アン！

アチャ

ズチャ

ズチュ

アチュ

アツ

快感が増して来ると  
指先が勝手に尻穴を  
弄り始める

深く抉り犯される度に  
握り締めたチンポの硬度が  
増してゆく

アアツ

嗚呼ッ：  
誰でもいいから俺の穴を  
犯してくれ！  
体中の穴と言う穴から  
この情欲を掻き出して  
くれ！！

本気でそう思えて来る！

ア！

アア…





女の体で何が一番気持ち良いかってそりゃ穴を思い切り拡げられることだ。

尻穴を外から押し拡げられる感覚はオマンコへの浸入感とは違う気持ち良さがある

この感覚もこの体になつてから覚えた：いや、覚えさせられたんだよな。

奥まで入れてゆっくり引き出す。異物の進入する圧迫感と排出される開放感。

それも太ければ太いほど気持ちがいーんだよ！

悔しいけど堪らなく気持ちがいー！

尻穴へ：

良く濡らして

んちゅ：

んぐっ：

ズッ  
ズッ  
ズッ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ



オツ!

ズ  
ズ  
ズ

ウツ!  
オオ……!

モツトだ!  
もつと激しく  
犯してくれ!

オオツ!

ズ  
ズ  
ズ

アッ!  
アッ!

頼むオレを  
イカせてくれ!

ングウウ……  
フンン!

アッ!  
アッ!

ンゴツ!

ンオオオツ!

チュポ……!

アッ!  
アッ!







で：  
射精るっ！

アツ！  
アアアツ……  
イ……クツ……！

ビュッ！  
ビュッ！  
ビュッ！

ビュッ！  
ビュッ！  
ビュッ！

アアツ  
……  
アツ！

ビュッ……

アツ……



変化する体になって  
俺のオナニーはこんな  
ことを繰り返す様  
になってしまった。

射精による軽い絶頂感で  
体の疼きは僅かながら解消されるが、  
やはりこれでは体の奥から沸き起る  
強烈な性欲を発散することは出来ない。

如何したら良いんだよ  
誰かにぶち込まれないと  
イケないのか？

体の芯から蕩ける女体の快感  
を知ってしまったこの程度では  
もう体が満足してくれないのか？

誰か  
助けてくれ：



金の匂いが  
フンフンする  
わよ。

面白いじゃない

へへ  
イイモノ  
見ちゃった。

これはなんだか  
楽しくなってきたわ！

ね、乱馬クン  
♡



娘溺泉の真実2













あとがき

この度は「娘溺泉の真実2」をお買い上げいただきありがとうございます。  
今回の主題はやりたい盛りの思春期「らんま」のオナニー事情です。  
女体変化によりこれまでの男性器による自慰行為に加え、女性器での快感も手に入れた  
彼は如何なるオナニーをしているのか？  
また天道三姉妹の眼を避け何時、何処で行為におよんでいるのか？  
などかねてからの興味を描かせていただきました。  
オリジナル設定としてお湯の局所掛けによる部分変化を取り入れてベニス付女体  
(ふたなりでは無い)とし、アナル性感としこりイキでフィニッシュさせてみました。  
今後としては守銭奴「天道なびき」を絡めた展開をして行きます。  
それではまた、何時か何処かでお会いしましょう。

猫御飯

---

娘溺泉の真実2

我楽多屋

GARAKUTA-YA

猫御飯

2019/12/30

Printed By ねこのしっぽ 様



# 娘溺泉の真実 2